



▲感謝状を受け取る戸川さんと具志堅さん

### 看護師と高校生が救命 寝屋川警察署から感謝状

▲溺れた女性を助けた戸川さん=写真左=と具志堅さん

6月8日、溺れた女性を助けたとして、高校2年生の戸川（とがわ）うたさん（16歳）と看護師の具志堅美奈（ぐしけん みな）さん（31歳）（いずれも高柳）に寝屋川警察署から感謝状が贈られました。

戸川さんは用水路で溺れている女性を見つけ、110番通報。この騒ぎで自宅から駆けつけた具志堅さんが心肺停止状態の女性に心臓マッサージの胸骨

圧迫を続け、一命をとりとめました。

通報のときに不安から泣いたという戸川さんは「助かったと聞き、ホッとしました」と笑顔。8年前にも地下鉄のホームで男性を助けた具志堅さんは「救急現場での経験がとっさの行動につながりました」と話していました。



### 梅雨を彩るアジサイ満開

#### ボランティアが境内に植栽

地域のボランティアが八幡台の八幡神社に植えたアジサイが、梅雨入りに合わせるかのように満開になりました。

3年前から、丸太で囲った「アジサイ園」を境内に整備。毎年本数を増やし、今年は約370本の株に青や紫、ピンクの花を咲かせました。周辺の住民や参拝者など多くの市民に楽しんでもらおうと、来年は500本超えを目指す予定だそうです。



### ただいま子育て真っ最中

#### 打上川治水緑地のコサギ

打上川治水緑地で、コサギの親子が愛らしい姿を見せています。

サギの仲間でも小さく、靴を履いたようなオレンジ色の脚先が特徴です。今が子育ての真っ最中で、巣の中に見えるピンクのクチバシのヒナはふ化して10日目。今は白いうぶ毛に包まれているが、秋には親と見分けがつかなくなるそうです。



### 立五段跳びで 日本記録

#### マスターズ陸上 吉岡さん

中高年も参加できるマスターズ陸上で、競技歴わずか6年の吉岡慧（あきら）さん（91歳、八幡台）が立五段跳びの90歳の部で7m54cmを跳び、日本記録を作りました。

立五段跳びは助走をしない跳躍種目。昨年10月の大阪マスターズ記録会で従来の記録を5cm更新し、今年になって日本マスターズ陸上競技連盟で認定されました。吉岡さんは「2度目の挑戦でしたが、日本記録とわかりびっくりしました」と話しています。



### キツネさんも子育て中！

東部丘陵地で、子ギツネが草むらの間からひょっこりと顔をのぞかせました。

山の斜面の巣穴から出てきたところを、寝屋川市自然を学ぶ会の会員が発見。体長30cmほどの子ギツネ2匹が確認されました。同じ場所で親ギツネも目撃されており、「夏頃まで家族で生活する親子。そっと見守りたい」と話しています。



### いしぶみ 赤井堤記念碑 (木屋元町)

赤井堤記念碑は、枚方市との境の淀川堤防に立っている。背の高い碑で、明治18年6月の大洪水の翌年に大阪府知事の名で建てられました。淀川百年史などによると、淀川堤防が決壊して起きた大洪水では、左岸一帯の997町村で7万249戸が浸水し、27万6049人が被災しました。このとき、木屋村の北にあった赤井堤も約360mにわたって決壊したといえます。高さ約3.6mの碑には「家屋三十五を消失し、良田は土砂流入により壊滅した」と記されています。当時の新聞では、茨田・讚良郡の死者不明者は51人にとつたといわれています。記念碑は堤防が決壊した場所に建てられ、水害の怖さを今に伝えています。